

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	街路樹及び緑地帯維持管理					所管	都市づくり部 公園課		
	行政計画	事業NO.	—	計画事業名	(行政計画外事業)	事業の開始・終了年度			
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標]					[事業開始]	昭和25年度	
		[小 柱]						[終了予定]	— 年度
		[施 策]							
	根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	道路法					
	事業対象	一般区民等							
	事業目的	街路樹・植樹帯等の適正な維持管理により、沿道住民や道路利用者に、快適で美しい環境を提供する。							
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・街路樹、路傍樹の剪定及び害虫防除 ・繁華街(オレンジ通り・並木通り等)の植樹帯内に四季の花を植栽 ・植栽の枯損等による補植 							
委託の有無	一部委託	委託内容	街路樹・植樹帯等の植栽維持管理						
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (31年度)	26年度	27年度	28年度		
	活動指標	街路樹剪定数(延)	本	3,300	3,727	3,266	3,229		
	成果指標								
	決算額 (単位:千円)				73,111	72,578	68,925		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,550	3,208	3,567		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			73,111	72,578	68,926		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0		
		総経費			75,661	75,786	72,493		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			73,111	72,578	68,926		
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0		
一般財源(区負担額)			2,550	3,208	3,567				
前回評価から改善した事項	繁華街(オレンジ通り・並木通り等)の植樹帯を中心に、季節に相応しい花卉を植栽した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	快適な都市空間の創出や道路環境の保全には、街路樹や植樹帯の適正な維持管理が必要である。						
	効率性	3	街路樹及び植樹帯を一帯として管理することで、効率的に事業が執行されている。						
	手段の適切性	4	委託による維持管理によって、より多くの作業量を実施できている。						
	目的達成度	3	適正な管理により、街路樹の緑量を維持し、快適な都市空間提供に寄与している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
道路環境の保全と安全性の確保のため、街路樹及び植樹帯の維持管理が必要である。						維持			